

質疑編

〔福祉避難所非常用電源設備整備支援条例の制定〕

西内議員

Q 福祉避難所の対象に外国人を含めた経緯と、どのような外国人を対象としているのか。

A 外国人は一般の避難所が対象となるが、福祉的配慮の必要な外国人を想定し、福祉避難所の対象に含めた。

長名議員

Q 非常用電力の能力はどの程度か。

A 一定の施設機能を維持する発電設備を想定している。

〔新十津川町英語指導助手の設置に関する条例の一部改正〕

長谷川議員

Q 英語教育時間の延長に対し、英語指導助手を1名から2名に増員することだが、一般の町民への英会話指導の充実を図る考えはあるか。

A 先ずは小中学校の授業時数を確保する。時間的余裕、指導助手の能力に応じて英会話教室等を含めた社会教育事業の実施を検討する。

〔令和元年度一般会計補正予算〕

(総務費)

◎普通財産管理事務

《2億6819万1千円増額》

鈴井議員

Q 増額の内訳と、旧大和小学校の校舎と体育館を一括解体する場合と分割解体する場合との差額は。

A 旧大和小学校解体で2億2838万2千円、旧文京区会館解体で3980万9千円。旧大和小は一括解体とすることで、約1000万ほど節約となる。

◎庁舎建設事業《1250万円増額》

西内議員

Q 新庁舎町民ホールに設置する五十嵐威暢さんの作品はどのような物で、どこで制作されるのか。

A テラコッタといわれる陶器製の壁掛け型で、4〜5メートル角の作品。本州のアトリエで作成される。

◎高速通信網普及促進事業

《31万8千円増額》

安中議員

Q 光通信網が届かないところで、どのようにネット回線を確保するのか。

A 携帯電話の電波を利用してインターネットを利用できるようにするもので、データ量も無制限で速度も光と遜色なく利用できる。町ではWiルーターを貸し出し、試験的に2週間程度使用していただくことで、不安の解消を図る。

(民生費)

◎老人クラブ連合会支援事業

《30万円増額》

小玉議員

Q 単位老人クラブの活動活性化に向けた具体的な支援内容と移動支援の考え方は。

A 15単位老人クラブに2万円相当の支援を行う。移動支援については、当初予算で計上している。

(農林水産業費)

◎土壌分析機更新支援事業

《878万5千円増額》

長谷川議員

Q JAピンの土壌分析機更新に対する本町の助成割合は。

A 本体価格2305万7千円の2分の1をJAピনেで負担し、残りの額を本町と浦臼町の利用実績割で案分し、本町が8割となっている。

(商工費)

◎企業振興促進事業

《1000万円増額》

小玉議員

Q 助成対象となる株式会社北海道クボタの店舗設置に関する詳細内容。

A 奈井江営業所、滝川営業所を統合した道央北営業所として設置。場所は、時田商会の南側の土地で建設投資総額は約5億円。営業開始時期は本年12月25日を予定。今年度は事務所兼農機具修理工場の建設と周辺整地工事。来年は庫庫の新設と外構舗装工事を実施する予定。

(土木費)

◎道路整備事業《2650万円増額》

進藤議員

Q 西一線の歩道造成工事において、近隣住民に不便をかけることはないか。

A 工事中は片側交互通行となるので多少の不便をかけることになるが、近隣住民の出入りについては都度案内をして、不便を最小限にしていく。

(教育費)

◎ふるさと公園内体育施設管理運営事業《27万3千円増額》

小玉議員

Q 野球場からのファールボールは人への危険性や車等の破損へのリスクが高い。ネット等の設置を検討すべきではないか。

A 工事費が高額になる見込みから、現時点では看板設置や施設使用の申請時に注意喚起するとともに、スポーツ安全保険等へ加入していただく。また、出来るだけ遠くに車を駐車するなどの対応を行ってもらう。今後の状況をみて、対応を検討する。

〔令和元年度国民健康保険特別会計補正予算〕

安中議員

Q 保険税収入の減額要因は、農業所得の落ち込みが考えられるのか。

A 当初予算編成時の農業収入見込みを上回る落ち込みが見られたことから、税収の減額を行った。